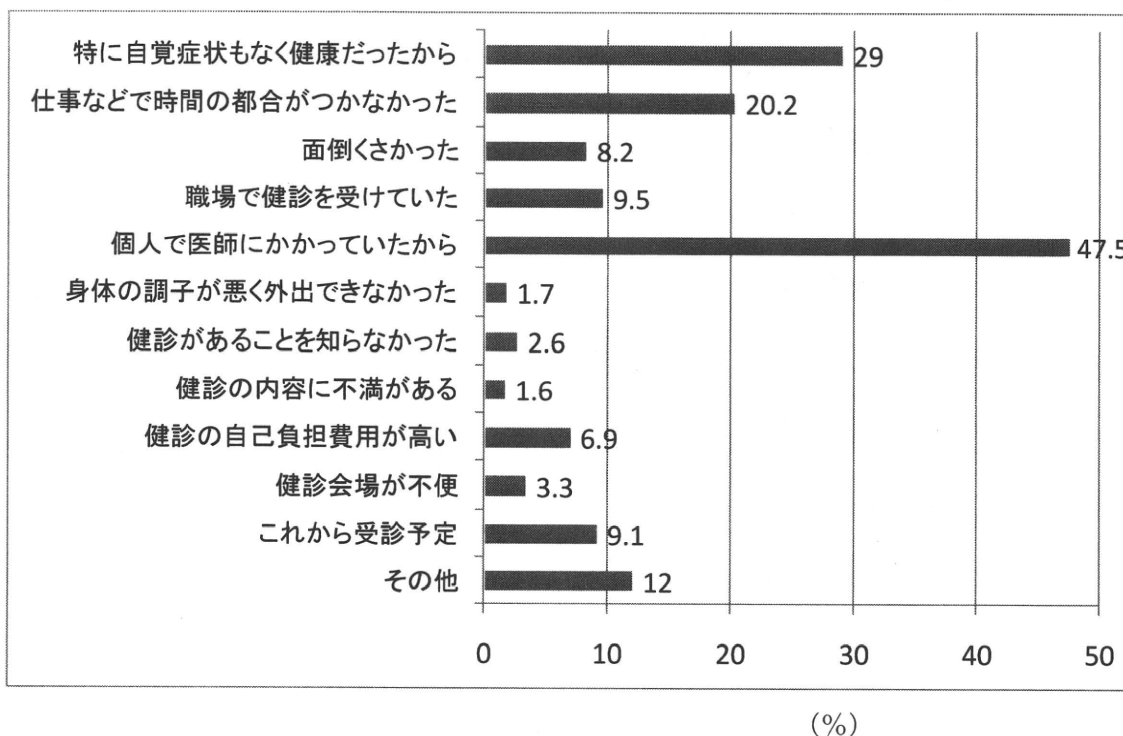
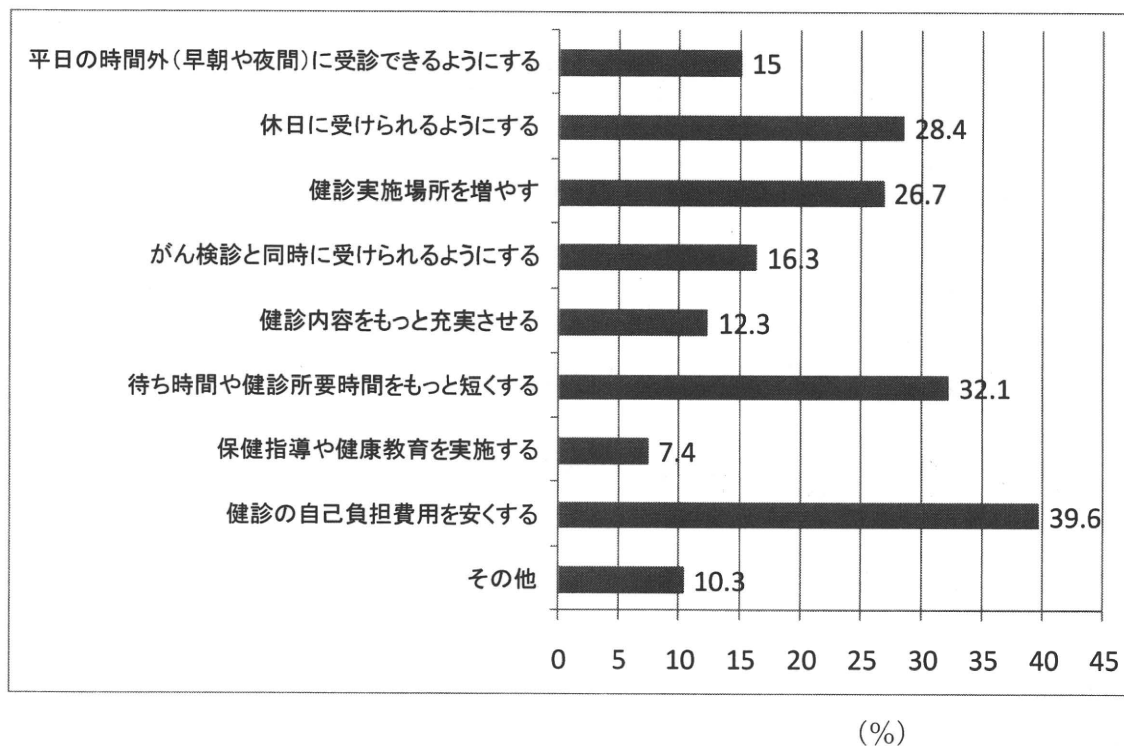


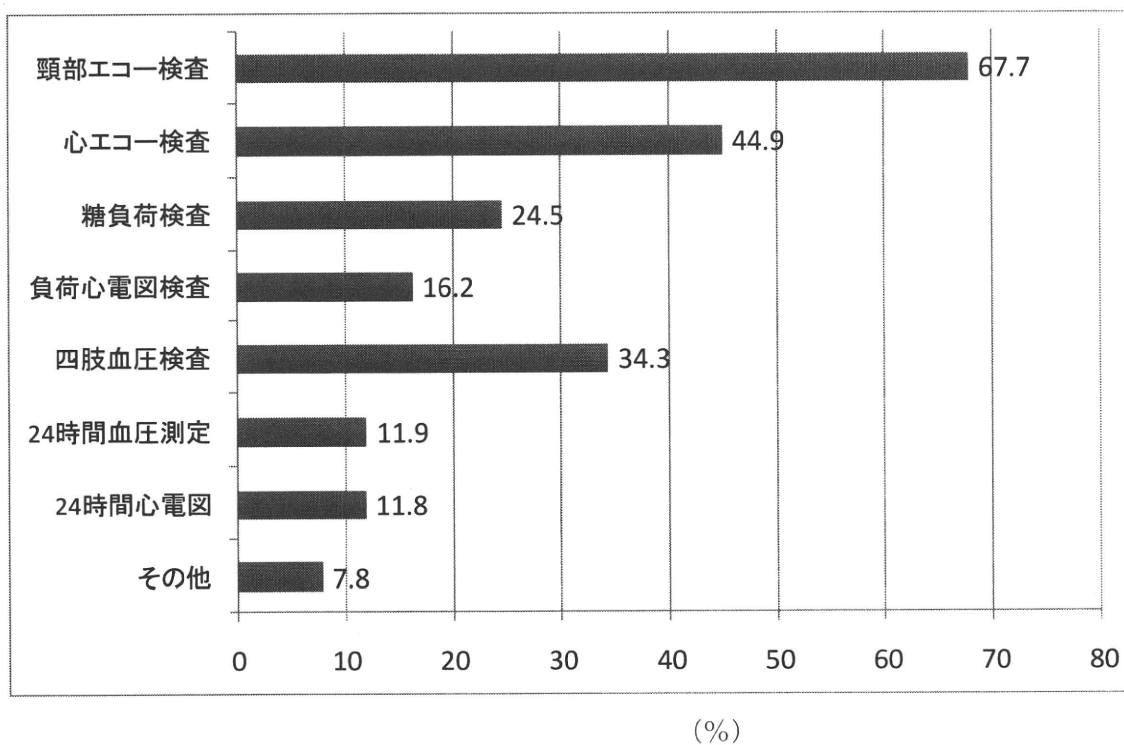
＜図1＞ 現時点で特定健診を受けていない理由（A市+B市）



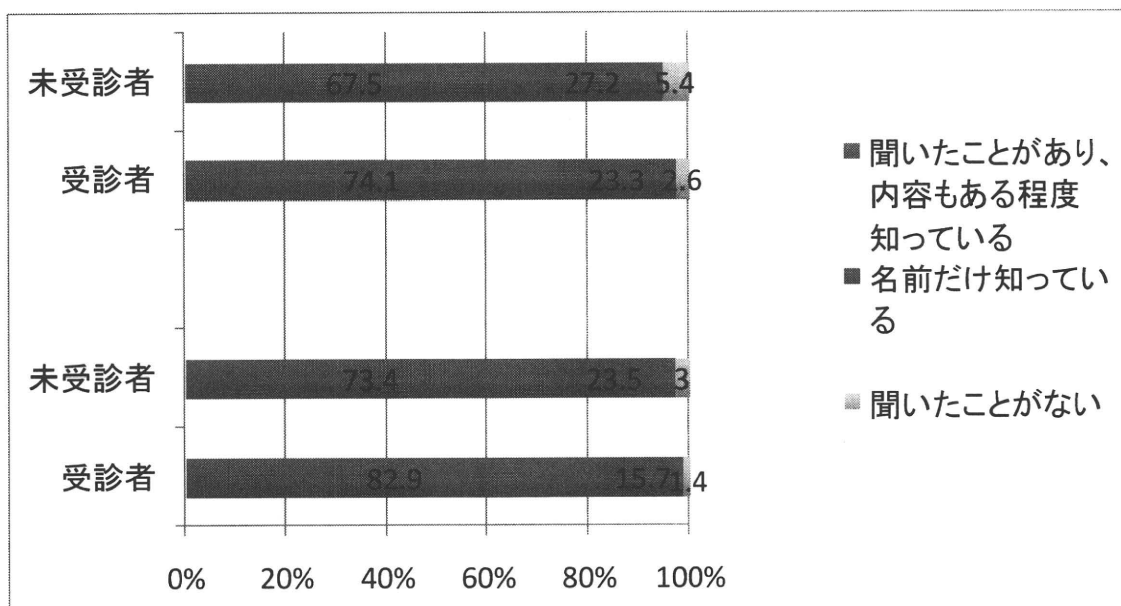
＜図2＞ どのようにすれば特定健診を積極的に受けられるようになると思いますか？



<図3> 特定健診にどのような検査があったらよいと思いますか？（A市+B市）



<図4> 服薬者率（A市+B市）



## 健診・保健指導の受診状況に関するアンケート

〇〇〇〇市

山梨大学医学部社会学部

【1】お住まいの地区はどちらですか？（1つに○）

1. ○○地区      2. ○○地区      3. ○○地区      4. ○○地区  
5. ○○地区      6. ○○地区      7. その他（      ）      8. わからない

【2】性別（どちらかに○）：      1. 男性      2. 女性

【3】年齢：（      ）歳

【4】あなたの身長、体重をご記入下さい。

身長：（      ）cm      体重：（      ）kg

【5】職業：

1. 農林水産業      2. 主婦（夫）、家事手伝い      3. 自営業（専門・技術除く）  
4. 会社員      5. 公務員・独立行政法人・特殊法人の一般職  
6. 専門・技術職（医療関係や教育、研究なども含む）      7. 無職  
8. その他（      ）

【6】あなたの平日、日中の就業場所（主に生活されている場所）はどこですか。（1つに○）

1. 市内      2. 市外（山梨県内）      3. 山梨県外

【7】あなたの家族構成についておうかがいます。（1つに○）

1. 一人暮らし      2. 夫婦のみ      3. 夫婦と子供      4. 親・子・孫      5. その他

【8】あなたは昨年まで市の健診（基本健康診査）を受けていましたか？（1つに○）

（ここでいう健診は血圧測定や採血のことです。「がん」検診は含みません。）

1. ほぼ毎年受診していた  
2. 時々受けていた  
3. ほとんど受けていなかった

1. 宛名のご本人様がお答えください。

2. ご協力頂ける場合は次ページからの質問に全てお答え下さい。  
ご協力いただけない場合はアンケートを破棄してください。3. 該当する選択肢に○をつけて頂き、  
（      ）の箇所は（      ）内にご記入ください。

4. アンケートに住所・氏名の記載は必要ありません。

5. ご記入頂いた調査票は同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに  
投函してください。差出人は無記名で結構です。※ 3月15日（日） までに投函をお願いします。

アンケートは計8ページです

（表紙を含む）

本調査に関するお問い合わせ

山梨大学医学部社会学部

〒409-3898 山梨県中央市下河原1110

TEL：055-273-9666 FAX：055-273-7882

【9】 現時点で特定健診（ここでいう特定健診は腹囲（ウエスト）計測や採血のことです。「がん」検診は含みません）を受けておられない理由は何ですか？（〇はいくつでも）

1. 特に自覚症状もなく健康だったから
2. 仕事などで時間の都合がつかなかったから
3. 面倒くさかったから
4. 職場で健診をうけていたから
5. 個人で医師にかかっていていたから
6. 身体の調子が悪く外出できなかったから
7. 健診があることを知らなかったから
8. 健診の内容に不満があるから
9. 健診を受ける時の自己負担費用が高いから
10. 健診会場が不便だから
11. これから受診する予定である
12. その他（                      ）

【10】 どのようにすれば特定健診を積極的に受けられるようになると思いますか？（〇はいくつでも）

1. 平日の時間外（早朝や夜間）に受けられるようにする
2. 休日に受けられるようにする
3. 健診実施機関や場所を増やす
4. 胃がん検診などのがん検診と同時に行われるようにする
5. 検査項目など健診の内容をもっと充実させる
6. 待ち時間や健診に要する時間をもっと短くする
7. 健診結果に基づいた保健指導や健康教育を実施する
8. 健診を受ける時の自己負担費用を安くする（無料にする）
9. その他（                      ）

（裏面へ続く）

【11】 特定健診では、全員に問診、血圧測定、ウエスト計測、採血、尿検査などが実施されています。また詳細な健診項目（選択検査）として、安静時心電図検査と眼底検査が行なわれています。これ以外にどのような検査があったらいいと思いますか？（いくつでもお答え下さい）

1. 頸部エコー検査  
(超音波で首の血管に動脈硬化がないかどうかを調べます)
2. 心エコー検査  
(心臓の動きや大きさを超音波で調べます)
3. 糖負荷検査  
(ブドウ糖の入った甘いサイダーのような液体を飲み、2時間後にどれくらい血糖値が上がるかを調べます)
4. 負荷心電図検査  
(検査室で心電図を付けたまま運動してもらい、運動中の心電図に変化がないかどうかを調べます)
5. 四肢血圧検査  
(横になって手と足の血圧を同時に測り、足の血管が詰まっているかどうかを調べます)
6. 24時間血圧測定  
(腰に下げて持ち掛ける血圧計を貸し出して、1日の血圧の変化を測定します)
7. 24時間心電図測定  
(腰に下げて持ち掛ける心電計を貸し出して、1日の心電図変化を記録します)
8. その他（                      ）

【12】 あなたは今までに肥満、高血圧、糖尿病、高脂血症などの改善のために、食生活の改善や運動を増やすなど、生活習慣の改善を勧められたことがありますか？

1. ある
2. ない
3. 覚えていない

<12-1> それはどこで勧められましたか？（いくつでもお答え下さい）

1. 医院や病院（健診以外での受診時）
2. 市の健診・保健センター
3. 職場の健診
4. 人間ドック
5. 知人・家族
6. その他（                      ）

【13】 全員にお聞きします。

あなたは今までに肥満、高血圧、糖尿病、高脂血症などに関して、食生活の改善や運動を増やすための健康教室に参加したことがありますか？

1. ある
2. ない
3. 覚えていない

【14】あなたは“メタボリックシンドローム”という言葉を知っていますか？

1. 聞いたことがあり内容もある程度知っている
2. 名前だけ知っている
3. 聞いたことがない

【15】メタボリックシンドロームとは、肥満に血圧の上昇、血糖値の上昇、高脂血症などが重なり、脳卒中や心臓病などをおこしやすくなった状態です。もしあなたがメタボリックシンドロームと判定されたら、メタボリックシンドロームの予防や改善のための健康教室（保健指導や運動・栄養教室）が市で開催された場合、参加しようと思いませんか？

1. 思う → 「1. 思う」と答えた方におたずねします。

<15-1-1> 健康教室（保健指導等）の参加に自己負担費用の支払いが必要な場合でも参加しようと思いませんか？（1つに○）

1. 無料なら参加する
2. 費用が高くなければ参加する  
いくら位までなら参加しようと思いませんか？ → (      )円
3. わからない

<15-1-2> どのような形態で栄養指導や運動指導を受けたいたいですか？（あてはまるもの1つに○）

1. 集団指導
2. 個別指導
3. 集団指導と個別指導の組み合わせ
4. 特になし

<15-1-3> 希望する曜日や時間帯はいつですか？（あてはまるもの全てに○）

1. 平日の午前
2. 平日の午後
3. 平日の夜間
4. 土曜日の午前
5. 土曜日の午後
6. 土曜日の夜間
7. 日祝日の午前
8. 日祝日の午後
9. 日祝日の夜間

「2. 思わない」と答えた方におたずねします。

<15-2> 希望されない理由は次のうちどれですか？（いくつでも○）

1. 特に自覚症状もなく健康だから
2. 仕事などで時間の都合がつかないから
3. 身体の様子が悪く外出できないから
4. いつも同じことしか言われないから
5. 医師にかかっているから
6. どうせ体重や血圧の改善につながらないから
7. 面倒だから
8. 生活習慣に干渉されるのは嫌だから
9. 会場が不便だから
10. その他 (      )

（裏面へ続く）

（以下、全員にお聞きします。）

【16】健診についてお聞きします。健診の待ち時間と健診に要する時間の合計はどのくらいまでなら我慢できますか？

1. 30分以内
2. 30分～1時間未満
3. 1時間～2時間未満
4. 2時間～3時間未満
5. 3時間～4時間未満
6. 4時間以上でも良い

【17】これまでに、医師から以下の病気にかかっていると言われたことや、治療を受けたことはありますか？（現在、治療中の場合も含みます。）ある場合は、該当するものを全てを選んで下さい。

1. 脳卒中（脳出血、脳梗塞等）
2. 心臓病（狭心症、心筋梗塞等）
3. 慢性腎不全（人工透析）

【18】現在、医師から以下の薬をもらって飲んでいますか？ある場合は、該当するものを全てを選んで下さい。

1. 血圧を下げる薬
2. インスリン注射又は血糖を下げる薬
3. コレステロールを下げる薬

【19】現在、タバコを習慣的に吸っていますか？（習慣的に吸っている人とは、「今までに合計100本以上または6ヶ月以上吸っている人」のうち「最近、1ヶ月も吸っている人」です。）

1. はい
2. いいえ

【20】お酒を飲む頻度はどのくらいですか？

1. 毎日
2. 時々
3. 飲まない（飲めない）

【21】 20歳の時の体重から10kg以上増加していますか？

1. はい
2. いいえ

【22】 1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上続けていますか？

1. はい
2. いいえ

【23】 日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか？

1. はい
2. いいえ

【24】 ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速いですか？

1. はい
2. いいえ

【25】 この1年間で体重が3kg以上増えたり減ったりしましたか？

1. はい (増えた)
2. はい (減った)
3. いいえ

【26】 人と比べて食べるのが速いですか？

1. はい
2. いいえ

【27】 寝る前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ありますか？

1. はい
2. いいえ

【28】 夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ありますか？

1. はい
2. いいえ

【29】 朝食を抜くことが週に3回以上ありますか？

1. はい
2. いいえ

【30】 あなたの健康状態はいかがですか？ 一番よく当てはまるものに○をつけて下さい。

1. 最高に良い
2. とても良い
3. 良い
4. あまり良くない
5. 良くない

【31】 1年前と比べて、現在の健康状態はいかがですか？ (一番よく当てはまるものに○をつけて下さい。)

1. 1年前よりはるかに良い
2. 1年前よりはやや良い
3. 1年前とほぼ同じ
4. 1年前ほど良くない
5. 1年前よりはるかに悪い

【32】 今までに医者や看護師等に **高血圧** を指摘されたことがありますか？

1. はい

2. いいえ

3. わからない

<32-1> (「1. はい」の場合)

1. 特に何もしていない

2. 内服なしで、生活習慣を改善している

3. 内服治療中

【33】 今までに医者や看護師等に **高脂血症** を指摘されたことがありますか？

1. はい

2. いいえ

3. わからない

<33-1> (「1. はい」の場合)

1. 特に何もしていない

2. 内服なしで、生活習慣を改善している

3. 内服治療中

【34】 今までに医者や看護師等に **糖尿病** を指摘されたことがありますか？

1. はい

2. いいえ

3. わからない

<34-1> (「1. はい」の場合)

1. 特に何もしていない

2. 内服やインスリン治療は無しで、生活習慣を改善している

3. 内服治療中

4. インスリン治療中

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

(裏面へ続く)

＜資料2＞ B市における追加健診の受診勧奨チラシ

### 特定健診実施のご案内

今年度、健診をまだ受けておられない方へのお知らせです。

**特定健診を受けて健康状態を把握しましょう！！**

甲州市で8月末～11月に実施した平成21年度の特定健診を受診されていない方を対象に、下記の日程で追加で健診を実施します。  
生活習慣病などの予防のため、また、健やかな未来を過ごすために、年に一度は健診を受けましょう。

■ 実施日・会場： ※どちらの日も11月～12月の地区にかかわらず、定額振替です。  
 ① 平成22年1月27日(水) 会場：甲州市民文化会館  
 ② 平成22年2月1日(月) 会場：勝沼市民会館

■ 内容： 身体計測・血液検査・尿検査・血圧測定・医師の診察

■ 受付時間： 両日とも 午前8時30分～午前11時00分

■ 費用： 1,000円

■ 持ち物： 健康保険証、甲州市特定健診受診票、特定健康診査履歴票  
(当日は記入してお持ちください)

### 「健診？受けてないよ。だって…」

そんなこと言っちゃって、病院で毎月、薬をもらっているじゃないか…

だって別に具合も悪くないし、何か見つかったら悪いじゃないか…

治療中の病気のために薬の副作用がわからないかどうか、年に一度はチェックしてみましょう！

生活習慣病は最初は無症状だから、健診を受けて見つけるのが大事ですよ！  
何か見つかったら早期予防・早期治療につなげることができます。

だって、健診は去年受けたし…毎年受けなくてもいいのでは？

生活習慣病になる率は年齢が上がるごとに“ぐんっ！”と増えます。  
毎年健診を受けて早期予防・早期治療をスタートしましょう！

#### H20年度 甲州市国民健康保険 特定健診地区別受診率

地区	受診率 (%)
碓氷	28.4%
高野田	42.9%
玉置	32.4%
大瀬	42.1%
神倉	48.2%
碓氷	30.7%
勝沼	21.3%
碓氷	27.7%
碓氷	28.7%
碓氷	32.0%
大和	31.4%
合計	31.2%

※ 目標65%

地区によって受診率に差があるのね…  
※ 甲州市全体でも少ないね…

お問い合わせは・・・ 甲州市役所 健康増進課 健康予防担当 TEL: 32-5014

＜資料3＞ 市内各所に掲示した受診啓発用のポスター

市民のみなさまへ

# 甲州市

# 健診宣言

みんなで元気に暮らすじゃん

私は健診を受けます！

「前回は我が母で、私もね、年齢で健診を促されて、大膽で健診へ行くと、心臓がドキドキして、近所の人と話をし始めました。」

「高血圧、高血圧、脂質異常の小さな異常は症状がありません。」

「小さな異常でも合わせ持つと脳卒中や心臓病になりやすくなります。」

「症状のないうちに健診を受けましょう！」

### 心筋梗塞 脳卒中

◎年に一度は健診を受けましょう。  
健診についてのお問い合わせは、最後の保険者(健康保険証の発行元)までお願いします。

甲州市役所健康増進課

※ モデルは地域団体の代表者等に依頼  
 ※ 写真のモデルの方からの一言メッセージも掲載

平成22年度 健診のご案内

甲州市 健診宣言

私は 健康を 受けます!

みんなで元気に暮らすじゃん



**心筋梗塞** **脳卒中**

●高血圧、高血圧、脂質異常の小さな異常は症状がわかりません。

●小さな異常でも合わせ持つと脳卒中や心筋梗塞になりやすくなります。

●症状がわからないうちに健診を受けましょう!

●甲州市では今年も総合健診を実施します。(詳細はこの案内をご覧ください。)

●健康増進課 健康予防課 Tel.32-5014 ○健康増進課 健康相談室 Tel.33-7813

●甲州健診所 ○甲州健康センター Tel.44-1111 ○甲州健康センター 健康相談室 Tel.48-2111

甲州市役所健康増進課

総合健診受診時の注意事項 ★安全で正確な検査を行うために、必ずお読みください★

- 前日の夕方は午後9時までにご来場。当日は朝食をしないでください。(特に胃がん、腹部超音波検査は飲んでいると検査できません。)  
高血圧や心臓病の薬を継続して服用している方は、少なめの水(コップ1杯以下)で服用してきてください。糖尿病の薬を服用している方は検査当日の服用について、必ず主治医にご相談ください。
  - 特定健診に尿検査がありますので、出かける前に排尿しおいてください。
  - 妊娠中またはその可能性がある方は、各種X線検査(胸部X線検査・腹部X線検査)を受診できません。
  - 以下の項目にあてはまる方は、胃腸X線検査ができない場合がありますのでご相談ください。  
○過去にバリウム検査でアレルギーの症状(過敏症の症状)が出た方  
○最近便秘がひどくなった方、ご高齢で便秘の方 ○骨粗鬆症と診断されている方  
○授乳中の方 ○体位変換が困難な方 ○普段の飲食の際にむせる方  
○普段から最高血圧が180以上、最低血圧が110以上の方
- ※既往歴・体調によっては医師の判断により検査をお控えいただく場合もございますので、ご了承ください。
- 検査当日の身支度について、次のものは写真に写るので外していただきます。  
○アスナーの付いたズボン、スカート等(胃がん検診)  
○ブラジャー、ネックレス(胸部レントゲン、胃がん検診)

**◎特定健康診査 個別医療機関健診**

甲州市では、今年度からかかりつけの病院・診療所でも特定健康診査が受けられるようになりました。

対象者：甲州市国民健康保険加入者で40～74歳までの方

実施場所：甲州市及び山梨市の指定医療機関 個人負担額：1,000円

受診方法：同封の特定健康診査と国民健康保険証を持って指定医療機関へ(予約が必要です)

●個別医療機関健診 指定医療機関

医療機関名	所在地	電話番号	予約	健診日程等
あやみせ医院	甲州市黒山 井沢1419	0553-32-6511	必要	10月～12月を隔てて月曜～土曜日、午前8時～午後5時15分
畑田内科小児科医院	甲州市中野 中野原3061	0553-44-0513	必要	かかりつけの方のみ対応、予約制あり
堀山市民病院	甲州市堀山 堀山門433-1	0553-32-6111	必要	水曜日・金曜日 午前8時～午後4時
甲州市立総合病院	甲州市堀山 東生野13-1	0553-33-2949	必要	月曜日～金曜日 午前8時～午後8時
甲州市立総合病院	甲州市堀山 東生野13-1	0553-44-1106	必要	月・水・木・金の午前9時～午後5時
松平診療所	山梨市黒山 548	0553-34-8933	必要	予約制あり
徳島医院	山梨市黒山 548	0553-22-7522	必要	予約制あり
加納総合診療所	山梨市黒山 548	0553-22-7522	必要	予約制あり
安井医院	山梨市黒山 548	0553-22-2511	必要	予約制あり
中央内科クリニック	山梨市黒山 548	0553-22-0029	必要	予約制あり
つしクリニック	山梨市黒山 548	0553-22-1006	必要	予約制あり
中央内科クリニック	山梨市黒山 548	0553-20-8188	必要	予約制あり
西川医院	山梨市黒山 548	0553-20-1230	必要	予約制あり
藤野医院	山梨市黒山 548	0553-35-2051	必要	月曜日～土曜日(午前9時～午後5時)
山梨厚生会病院	山梨市黒山 548	0553-30-1935	必要	予約制あり
山梨厚生会病院	山梨市黒山 548	0553-23-1311	必要	予約制あり
吉岡医院	山梨市黒山 548	0553-23-5036	必要	月曜日～土曜日(午前9時～午後5時)

※検査内容が総合健診の特定健康診査と同一検査内容になります。健康増進課・個別医療機関健診、個人負担額のいずれかで、特定健康診査を免除してください。



## 平成22年度 甲州市 健診のご案内

★まずはあなたの受診できる検診項目を確認してみましょう。

**75歳以上の方**  
総合健診（がん検診、健康診査、がん検診）⇒Aへ  
（※健康診査については、高血圧、高脂血症、糖尿病の再発の有無を確認）

**40～74歳の方**  
総合健診（特定健康診査、がん検診）⇒Aへ  
※特定健康診査のみ、個別で指定医療機関でも受診可能（⇒Cへ）  
または**国民保人間ドック健診（35歳～69歳の国民保加入者）**⇒Bへ  
＜使用者保険（甲州市国民健康保険以外）加入者＞

**20～39歳の方**  
総合健診（がん検診、健康診査）⇒Aへ  
（※健康診査については、専任等で受診機会が限られる）

※65歳以上の方は、総合健診で結核検診（無料）が受診できます。  
※国民健康保険加入者には受診券（フリーフォーム色の用紙）を同封しています。  
※乳がん、子宮頸がん検診、癌腫瘍検診については総合健診の会場で受診券を発行します。  
健康増進課 勝沼・大和地域総合市民福祉課の窓口でも受診券を発行しています。

平成23年3月31日終了

## ●総合健診 日程

健診日	対象地区	会場
8月29日 木	大和	大和保健センター
9月2日 木	上東・下東	
9月3日 金	下中・下西	
9月6日 月	中央・南原	塩山保健福祉センター
9月9日 木	赤坂・下駄瀬	
9月10日 金	下駄瀬西	
9月11日 土	下駄瀬東	
9月21日 火	神倉	神倉公民館
9月22日 水	東郷	勝沼保健福祉センター
9月27日 月	勝沼	勝沼市民会館
9月29日 水	上井沢	井沢公民館
10月4日 月	松原	松原公民館
10月6日 水	大勝	大勝公民館
10月7日 木		
10月8日 金		
10月12日 火		
10月13日 水		
10月14日 木	対馬地区	会場
10月16日 土	上郷	塩山保健福祉センター
10月18日 月	藤野	塩山小学校体育館
10月19日 火	花藤・西瓜門田	成野公民館
10月20日 水	北牛	成野小学校体育館
10月23日 土	祝	祝小学校体育館
10月25日 月	千野上	塩山北公民館
10月26日 火	千野下	
10月27日 水	勝沼・東郷	勝沼市民会館
10月28日 木	勝沼全地区	塩山保健福祉センター
10月29日 金	下郷	
10月30日 土	玉宮	玉宮小学校体育館
11月2日 火		
11月5日 金	全市	塩山保健福祉センター
11月6日 土		
11月7日 日		
11月8日 月		

⇒地区別を決定しております。対象地区以外で受診する場合は、健診機関が遠うたぬ（神倉・大勝・玉宮地区はJA厚生連、それ以外は山梨厚生病院、勝沼市の書き直しや今までの健診結果が打ち出されない場合がありますのでご了承ください。

## ●総合健診 受付時間、持ち物など

受付時間	持ち物	★既記コーナーがあります★
午前8時30分から 午後11時	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆自己負担金</li> <li>◆健康保険証</li> <li>◆総合健診受診券（再診）</li> <li>◆特定健康診査受診券</li> <li>※特定健康診査を受診される方（受診券は国民の方のみ同封）</li> <li>◆各検診受診券等記入してお持ちください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高層中で健診を受けたいのが大変な方のため、乳児のある日を除きました。希望の方は、1週間前までに申し込みください。</li> <li>◆健診日 9/29日・10/14日・11/2日</li> <li>◆受付時間 午前9時から</li> <li>◆定員 10名（定員になり次第締め切ります）</li> <li>◆申込み締切 希望健診日の1週間前まで</li> <li>◆申込み先 健康増進課 保健予防担当</li> <li>TEL 32-5014（直通）</li> </ul>
●個人情報の取り扱い	受診者の個人情報。法令が及ぶ範囲内で本人の同意なく利用することはありません。また、お預かりした個人情報にセキュリティを最大限に考慮して安全に管理・保管いたします。	

（注）総合健診を受診される際は裏面の注意事項を必ずお読みください。

## ●国民保人間ドック健診

- 対象者 甲州市国民健康保険加入者で、昭和16年4月1日から昭和51年3月31日生まれの方  
ただし、総合健診を受診した（する）方、前年度に市の人間ドックを受診された方は受診できません。
- 実施場所 塩山市民病院、山梨厚生病院、加納総合病院、甲州市立総合病院、JA山梨厚生
- 定員 600名
- 自己負担金 1人につき20,000円を市から助成
- 実施期間 平成23年2月28日～申込み期間：平成23年2月25日まで
- 申込み場所 健康増進課、勝沼・大和地域総合市民福祉課窓口（国民健康保険証を持参してください）

## A 総合健診

●健診内容 対象者は、平成22年度内に下記年齢に達する方とします

検診名	対象者	内容	費用	自己負担金
特定健康診査①	甲州市国民健康保険加入者で40～74歳までの方	がん検診	無料	無料
がん検診	75歳以上で希望される方	問診、身体計測、脈調定、血圧測定、脂質検査、尿検査、医師の診察など	200円	医師検診費で差引かれます
健康診査	20～39歳で健康増進課で受診の機会がない方	問診、身体計測、脈調定、血圧測定、脂質検査、尿検査、医師の診察など	1,000円	医師検診費で差引かれます
胃がん検診	甲州市国民健康保険加入者で40～74歳までの方	問診、身体計測、脈調定、血圧測定、脂質検査、尿検査、医師の診察など	600円	医師検診費で差引かれます
大腸がん検診	甲州市国民健康保険加入者で40～74歳までの方	問診、身体計測、脈調定、血圧測定、脂質検査、尿検査、医師の診察など	200円	医師検診費で差引かれます
肺がん検診	甲州市国民健康保険加入者で40～74歳までの方	問診、身体計測、脈調定、血圧測定、脂質検査、尿検査、医師の診察など	400円	医師検診費で差引かれます
肺がん検診	甲州市国民健康保険加入者で40～74歳までの方	問診、身体計測、脈調定、血圧測定、脂質検査、尿検査、医師の診察など	100円	医師検診費で差引かれます
肺がん検診	甲州市国民健康保険加入者で40～74歳までの方	問診、身体計測、脈調定、血圧測定、脂質検査、尿検査、医師の診察など	500円	医師検診費で差引かれます

※1 40歳～74歳までは、毎年必ず受診してください。  
甲州市国民健康保険加入者の方は、加入している医療機関に本間い合わせください。  
※2 前年度の特定健康診査が結果をもとに受診された方のみ受けられる検診項目（心電図、超音波検査）

## 受診券とともに送付した短冊

**1月に健診を受診された方へ**

こんにちは 甲州市健康増進課です。

市では8月末から11月にかけて、市内各地区で総合健診を行います。

総合健診では「がん検診」も実施しています。

**今年は特定健診が  
無料です！**

※がん検診の自己負担金は従来通りです。

☆ **健診を毎年の恒例行事に！**

☆ **今年は「がん検診」も受けて身体の点検をばっちり！！**

**昨年、市の健診を受診されなかった方へ**

こんにちは 甲州市健康増進課です。

昨年、市の健診を受診されませんでした。調子はいかがですか？

市では8月末から11月にかけて、市内各地区で健診を行います。

**今年は特定健診が  
無料です！**

※がん検診の自己負担金は従来通りです。

👉 **普段から病院で薬をもらっているという方**

診てもらっている病気以外に何か隠れていないか、健診でチェックしましょう！

👉 **「具合も悪くないし、何かみつかったら怖い」という方**

生活習慣病は症状がない場合が多いので、検査での確認が必要です！！

また、がんには早期発見・早期治療が重要です。

## 健診に関するアンケート

甲州市役所健康増進課 / 山梨大学医学部社会医学講座

今後の健診をより良いものにするために、アンケートにご協力の程、よろしくお願いします。

【1】 お住まいの地区はどちらですか？（1つに○）

- |       |        |       |       |        |        |
|-------|--------|-------|-------|--------|--------|
| 1. 塩山 | 2. 奥野田 | 3. 玉宮 | 4. 大藤 | 5. 神金  |        |
| 6. 松里 | 7. 勝沼  | 8. 祝  | 9. 東雲 | 10. 菱山 | 11. 大和 |

【2】 年齢および性別： \_\_\_\_\_ 歳      男性 ・ 女性（どちらかに○）

【3】 あなたは去年秋（H21年8月末～11月）に実施された市の集団健診を受診予定でしたか？

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| 1. 受診する予定にしていた | 2. もともと受診する予定はなかった |
|----------------|--------------------|

「2. もともと受診する予定はなかった」方にお尋ねします。

<3-1> その理由は何ですか？（いくつでも○）

1. 特に自覚症状もなく健康だったから
2. 健診を1～2年前に受けたから
3. 仕事などで忙しく、時間の都合がつかなかったから
4. 面倒くさかったから
5. 職場で健診をうけていたから
6. 個人で医師にかかっていたから
7. 健診があることを知らなかったから
8. 検査結果が悪いと怖いから
9. その他（ \_\_\_\_\_ ）

【4】 今日の健診を受診しようと思った主な理由は何ですか？（○はいくつでも）

1. 今日の健診を受けるように、市から案内が送付されてきたから
2. 秋だと仕事などの関係で受けにくいですが、この時期だと受診しやすかったから
3. 体調に変化があったから
4. 特に調子は悪くないが、健康状態のチェックの必要性を感じたから
5. その他（ \_\_\_\_\_ ）

【5】 あなたは過去5年間に市の健診を何回、受けましたか？（今回の健診を含みません。）

（ \_\_\_\_\_ ）回      ※一度も受けていない場合は「0回」と記入して下さい。

【6】 今回の健診にはがん検診は含まれていませんでしたが、がん検診も同時に実施されれば受診されますか？

- |       |        |          |
|-------|--------|----------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

(健康増進課 使用欄) →

受診券整理番号 (下4桁)

--	--	--	--

## 健診に関するアンケート

甲州市役所健康増進課 / 山梨大学医学部社会医学講座

今後の健診をより良いものにするために、アンケートにご協力の程、よろしくお願いします。

【1】 お住まいの地区はどちらですか？ (1つに○)

1. 塩山      2. 奥野田      3. 玉宮      4. 大藤      5. 神金  
6. 松里      7. 勝沼      8. 祝      9. 東雲      10. 菱山      11. 大和

【2】 年齢および性別： \_\_\_\_\_ 歳      男性・女性 (どちらかに○)

【3】 今日の健診を受けようと思った主な理由は何ですか？ (当てはまるもの全てに○)

1. いつも受けているから      2. 症状はないが、健康状態をチェックしたいから  
3. 気になる症状があるから      4. 健診を受けるように、市から案内が届いたから  
5. 周囲の人に勧められたから      6. 特定健診の自己負担金が無料になったから

それは誰ですか？

1. 知人や家族      2. かかりつけ医      3. 地区の役員      4. 市の保健師

7. その他 ( )

【4】 次の選択肢の中で健診を受けるきっかけとなったものはありますか？ (○はいくつでも)

1. 市の広報      2. 「健診宣言」のポスター      3. CATV      4. 防災無線      5. 無し

【5】 あなたは過去5年間に市の健診を何回、受けましたか？ (今回の健診を含みません。)

( ) 回      ※一度も受けていない場合は「0回」と記入して下さい。

【6】 市から送付されてきた「健診のご案内」(健診日程表などの載ったカラー印刷のもの)の印象はどうでしたか？ (1つに○)

1. 見やすかった (良い)      2. 普通      3. 見づらかった (悪い)      4. わからない

【7】 CATVで健診の案内が放映されていましたが、見ましたか？ (1つに○)

1. 見た      2. 見た覚えがない      3. わからない      4. CATVをほとんど見ない

【8】 市内各所に右下のポスターが掲示されていましたが、ご覧になりましたか？ (1つに○)

1. 見た      2. 見た覚えがない      3. わからない

【9】 昨年度の市の健診を受けていない方には、「昨年、市の健診を受診されなかった方へ」という短冊状の案内 (緑色) を同封しましたが、見ましたか？ (1つに○)

1. 見た      2. 見た覚えがない      3. わからない  
4. 昨年度の健診を受けた

ポスター →

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

なお、本アンケートの結果と今回の健診での皆様の検査結果等を受診番号で連結し、アンケート結果を様々な角度から検討する場合があります。その際、個人が特定されない匿名化されたデータを用い、全て統計的に処理します。



厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）  
総合研究報告書

生活習慣病予防のための未受診者対策を含めた健診・保健指導を用いた  
地域保健クリティカルパスの開発と実践に関する研究

研究分担者 西脇祐司 慶応義塾大学医学部准教授

研究要旨

未受診者の実態調査と未受診理由の解明を目的として、研究班共通および分担研究オリジナルの質問項目を用いた健診に関する調査を2地域において実施した。対象地域は、東京都小笠原村と長野県南佐久郡小海町。

未受診理由としては、「健康だから」と「時間の都合がつかない」が、地域に共通してみられた。また受診しやすくする方法としては「がん検診と一緒に実施」することを望む声が多かった。こららは未受診者対策を立てる上での基礎的情報になると考えられた。

A. 研究目的

特定健診・特定保健指導の充実のためには、未受診者への対策を通じた受診率の向上が大切である。その第1ステップとして、未受診者の実態調査と未受診理由の解明が不可欠である。本分担研究では、研究班共通および分担研究オリジナルの質問項目を用いた健診に関する調査を2地域において実施した。さらに、1地域においては、複数年度にわたって健診をほとんど受診しない者を特定し、その特性を調査した。

B. 研究方法

以下の2地域で調査を実施した。

(1) 東京都小笠原村

<実施時期>2008年8-9月

<対象>小笠原村の30歳以上かつ在島1年以上島民（約1,472名）

<調査方法>アンケート配布回収業者による全戸訪問配布ならびに回収

(2) 長野県南佐久郡小海町

<実施時期>2008年12月

<対象>小海町在住40歳以上全員（約3,500名）

<調査方法>12月にアンケートを配布し、各地区担当の保健推進員に回収依頼

使用した質問票は、研究班共通の質問項目を基盤とし、地域の事情、要望などを勘案してオリジナルの質問項目を加えて作成したもので、性別、年齢、職業、家族構成、健康保険の種類、健診受診の有無、受診理由、未受診理由、よりよい健診のための改善点・所要時間、各種健康教室への参加の有無、メタボリックシンドロームに対する知識、生活習慣、既往などから構成される。

町村で回収、入力後、個人情報を除外した上でデータの提供を受けた。

(倫理面への配慮)

データの提供は個人情報を特定できない形で提供を受けた。

### C. 研究結果

#### (1) 東京都小笠原村

855 名より回答があった。(回収率 58.1%) 性別は男性 434 名、女性 411 名、性別記載なし 10 名であった。本報告では、特定健診の対象である 40 歳から 74 歳の国保加入者 314 名(男性 165 名、女性 149 名)に絞って以降の解析を行った。この地域の健診の受診率は高く、男性の 74%、女性の 78%がほぼ毎年受診している。(図 1)

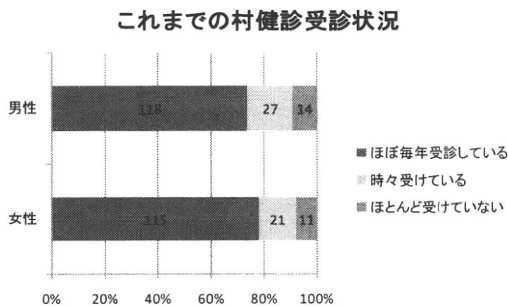


図 1 健診受診状況

受診者の受診理由(複数回答可)として最も多いのは、男女とも 1 位が「自分で健康状態を把握しておきたいから」であり、2 位が「年齢的に受ける必要があると思うから」であった。(図 2)

受診者の受診理由(複数回答可)

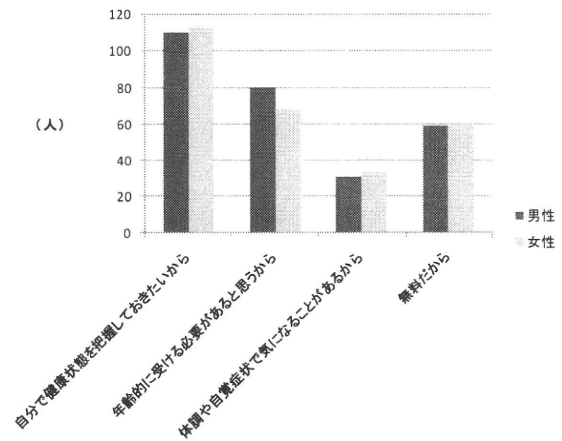


図 2 健診受診理由

一方、未受診理由(複数回答可)としては、男女とも「特に自覚症状もなく健康だったから」、「仕事などで時間の都合がつかなかったから」を挙げるものが多く、東京都の離島であるこの地域独特の理由として、「上京していたから」も多かった。(図 3)

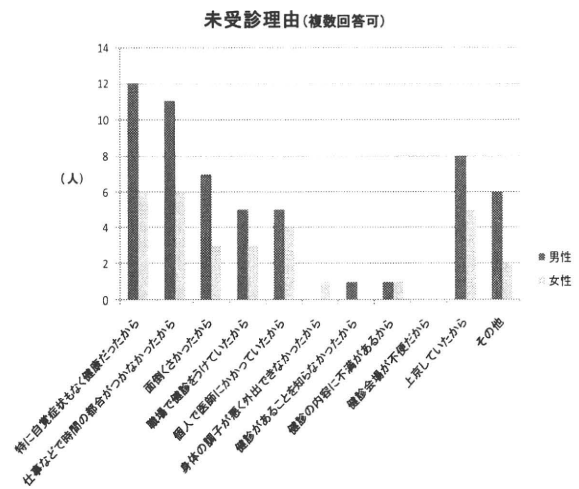


図 3 未受診理由

健診を積極的に受けたくする工夫(複数回答)としては、「待ち時間や健診に要す

る時間をもっと短くする」が多かった。  
(図 4)

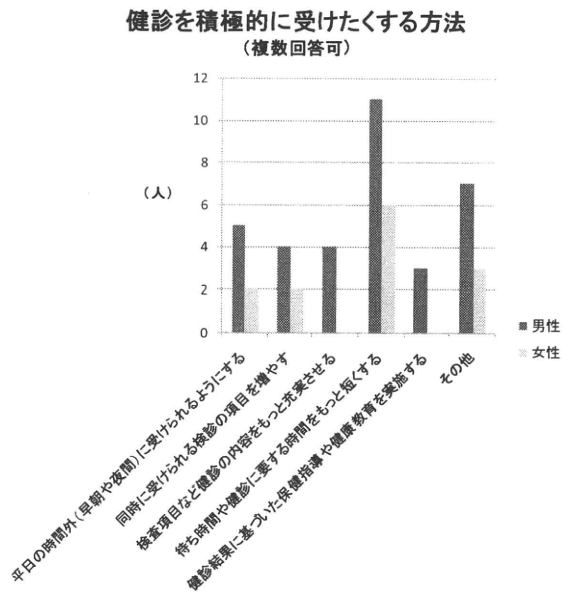


図 4 健診を積極的に受けたいくなるようにする方法

その待ち時間の許容範囲として、60%を超える人が 1 時間以内と回答していた。  
(図 5)

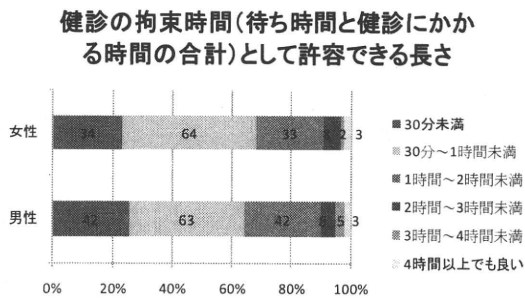


図 5 許容される健診の拘束時間

「生活習慣の改善を勧められた経験」を持つ人は多かった(男性の 52%、女性の 40%)にもかかわらず、健康教室への参加経験を持つ人は非常に少なかった。(男性 6%、女性 14%) (図 6, 7)

### 生活習慣の改善を勧められた経験

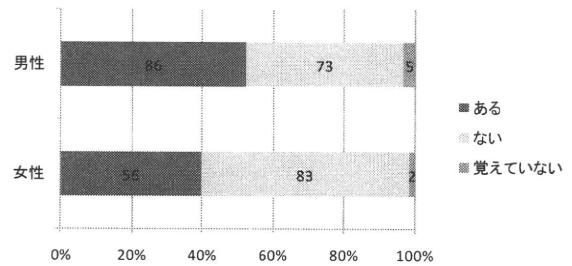


図 6 生活習慣の改善を勧められた経験

### 健康教室の参加経験

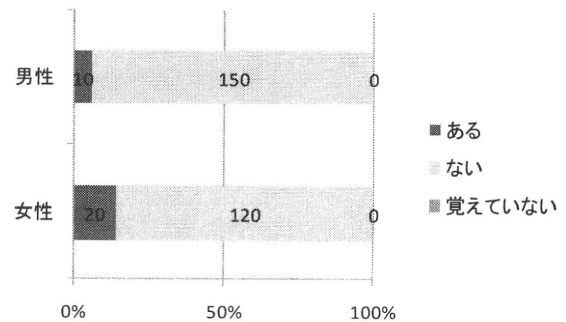


図 7 健康教室の参加経験

メタボリックシンドロームの認知度は非常に高く、回答した者のほとんど全てが名前くらいは聞いたことがあり、およそ 8 割程度が内容もある程度知っているという回答であった。(図 8)

### メタボリックシンドロームの認知度

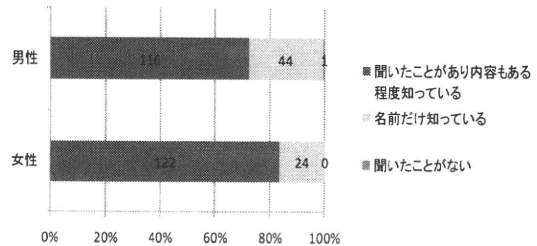


図 8 メタボリックシンドロームの認知

また、「メタボリックシンドロームに着目した保健指導や健康教室への参加希望」も多く、男性の4割、女性のおよそ6割が参加を希望していた。(図9)

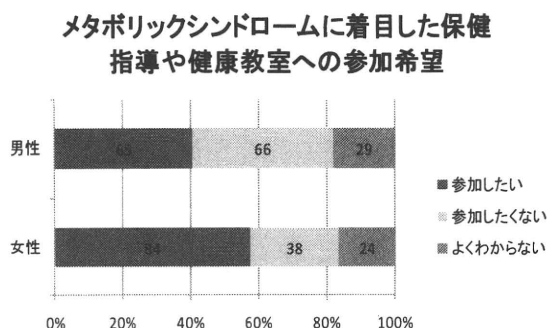


図9 メタボ教室への参加希望

参加希望者に参加費用について聞いたところ、半分近くの者が「無料なら参加する」と回答していた。(図10)

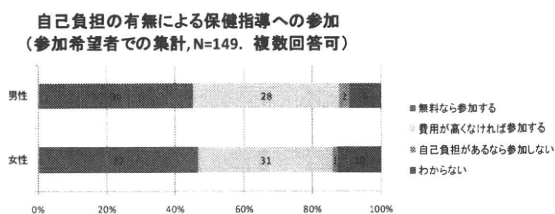


図10 自己負担の有無による保健指導

健康教室自己負担額の上限について聞いたところ、中央値は男性で3000円、女性で1000円であった。「参加したくない」と回答した者で、希望しない理由は、「特に自覚症状もなく健康だから」、「仕事などで時間の都合がつかないから」、「面倒だから」が上位を占めた。(図11)

保健指導等を希望しない理由 (「参加したくない」と答えた者での集計, N=104. 複数回答可)

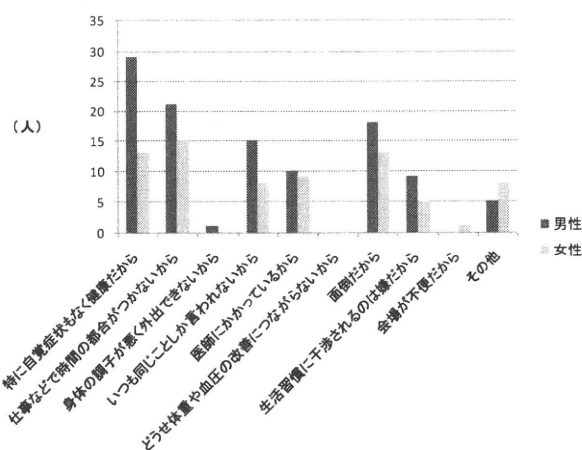


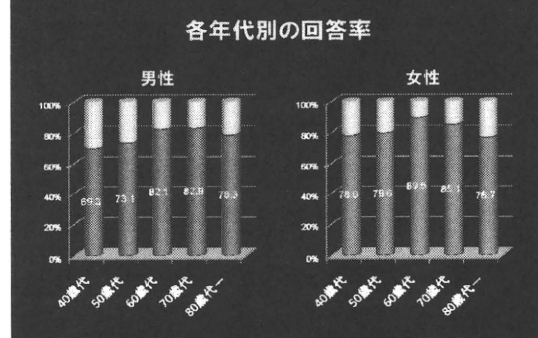
図11 保健指導を希望しない理由

(2) 長野県南佐久郡小海町

I. 特定健診に関して

2008年度の対象者は3,379名であり、(施設入所、入院、認知症など回答不能者を除く)、そのうち、アンケートに回答したのは2,695名(回答率8割)であった。

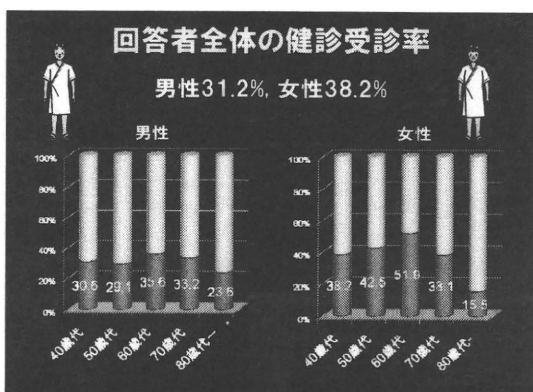
40歳以上3,379名中、2,695名回答(回答率80%)



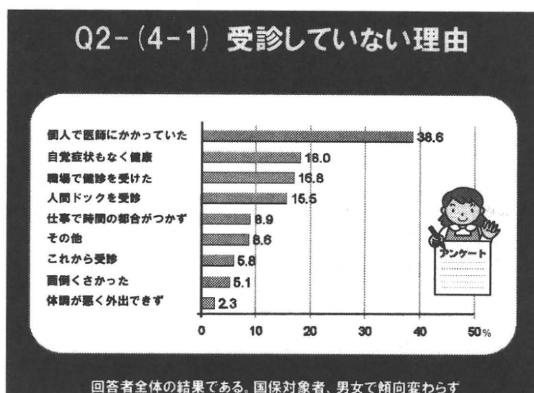
回答者全体の健診受診率は、男性31.2%、女性38.2%であった。男性では、年代によってそれほど受診率は変わらなかった



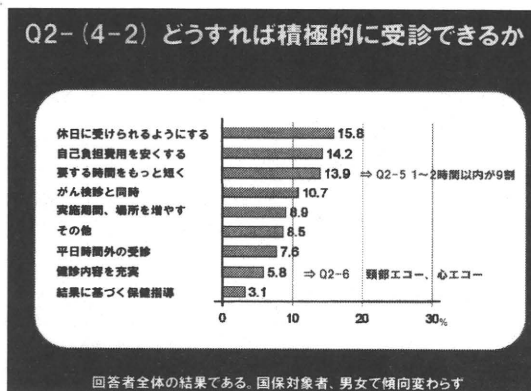
が、女性の高齢者では受診率が低下した。



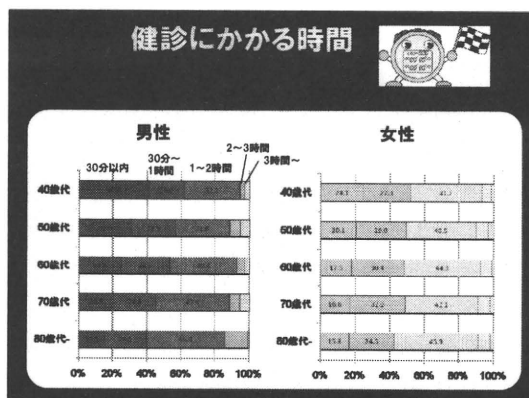
未受診者にその理由を聞く質問では、「個人で医師にかかっているから」「自覚症状もなく健康だから」という回答が上位であった。



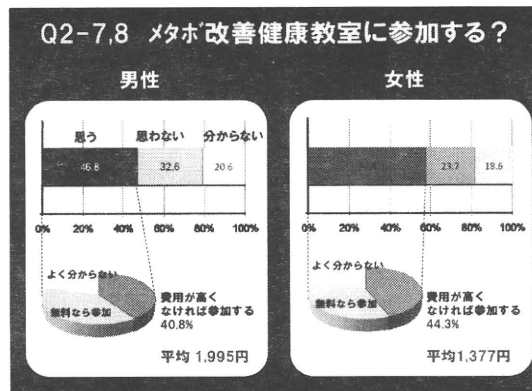
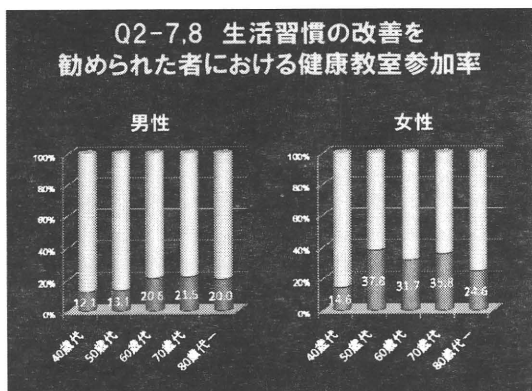
未受診者に対し、どうすれば積極的に健診を受診できるようになるかと質問したところ、「休日受診できるようにする」「自己負担費用を安くする」といった回答が上位に入った。



健診にかかる時間については、2時間以内が大半を占めた。働き盛りの40、50代男性では、30分以内に終わらせてほしいという回答も多かった。



生活習慣病を指摘されたもので、食生活の改善や運動量を増やすための健康教室に参加したことがあるか集計したところ、男性では2割弱、女性では3割程度であった。

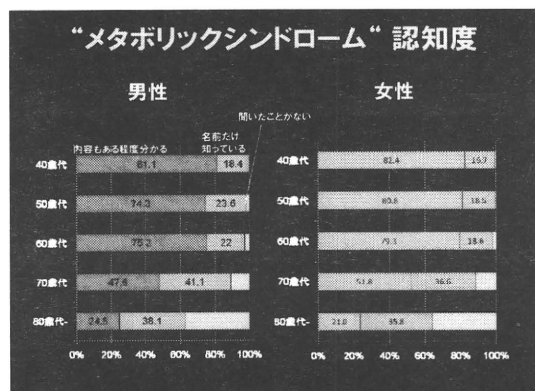


メタボの認知度は高く、内容をある程度知っているだけでなく、名前だけは知っているも含めれば、40～60歳代まではほぼ100%であった。70歳代以降は男女とも認知度が少し低下した。

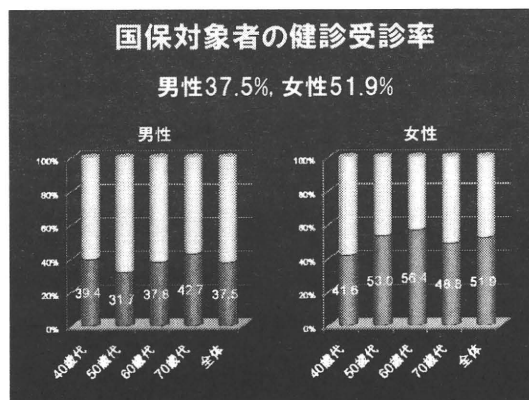
## II 国民健康保険加入者（国保）に限定した解析

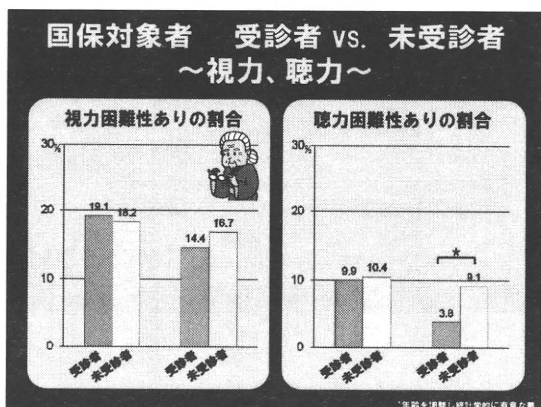
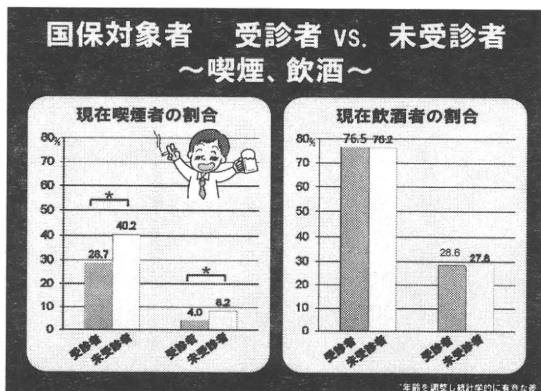
基本健診から特定健診に移行して、保険者を単位として健診が実施されるようになったことから、おもに自治体がカバーするのは国保対象者となった。

国保対象者の健診受診率は、男性全体で37.5%、女性全体51.9%であった。



もしメタボと判定された場合、それを改善させる健康教室に参加するかという質問に、参加したいと答えたものは男性で46.8%、女性で57.6%であった。健康教室に費用がかかる場合、どのくらいまでなら参加するかという金額の記入をする質問の平均金額は、男性1,995円、女性1,377円であり、女性の方が男性よりも、金額を低く答える傾向を認めた。

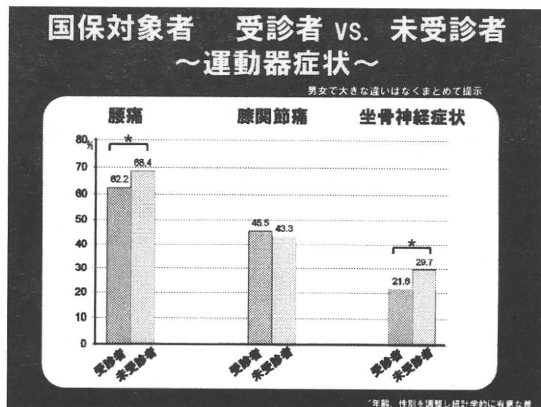




健診受診者と未受診者に分けて、生活習慣などの基本属性の比較を行った。分布に差を認めた項目は、性別（未受診者に男性が多い）、喫煙（未受診者に喫煙者が多い）、運動（未受診者で汗をかく運動、歩行をしていない者が多い）、食事（未受診者では、寝る2時間前に夕食をとる事が多く、朝食欠食率が高い）、既往歴（未受診者に脳卒中、心疾患が多い）、聴力困難性（とくに女性では未受診者に、聞こえにくさを感じているものが多かった）であった。一方、年齢や服薬情報、飲酒、視力困難性については、受診者と未受診者で差を認めなかった。

また、受診者と未受診者で運動器疼痛

の有訴率が異なっていた。膝関節痛については分布に差を認めなかったものの、腰痛と坐骨神経症状は、受診者よりも未受診者で多かった。



### Ⅲ ほとんど健診を受診していない者の特性

小海町のデータを利用し、対象者を国保および後期高齢者保険加入者に限定して更なる解析を実施した。ここではさらに、健診未受診の理由が、

- 「職場で健診を受けていたから」
- 「人間ドックを受けていたから」
- 「個人で医師にかかっていたから」

の者を除外した。残った者を、以下の3群にグループ分けした。すなわち、健診（がん検診を含まず）を

- 「ほぼ毎年受診していた」群
- 「時々受けていた」群

「ほとんど受けていなかった」群。

この3群間で、特性を比較検討した。その結果、「ほとんど健診をうけていない」者は、女性ではやや年齢の高い無職、男性ではやや年齢の若い自営業が多いことが明らかとなり、受診率向上のための

取組のメインターゲットは、男女で異なる可能性が示唆された。また、「ほとんど健診をうけていない」者は、喫煙率高く、運動習慣なく、朝食を抜く、自覚的健康度低い、など不健康なライフスタイルであり、健康教室、その他の行事にも非積極的であることも判明した。このことから、「ほとんど健診をうけていない」者こそ、ハイリスク集団であり、予防活動の良いターゲットであることが改めて浮き彫りになった。

#### D. 考察

特定健診に関するアンケートは、研究班の共通質問票を使用したもので、地域間比較が可能であった。小海、離島、都市部のA市で比較を試みた。

特定健診の未受診理由としては、「健康だから」という回答が上位に入る傾向があった。他地域で上位に入っている「面倒」という回答が、小海町では少なかったことは、健康に関する意識の高さが影響しているのかもしれない。

地区	A市(都市部)				小海町				離島					
	高い		低い		高い		低い		特殊地区		特殊地区			
	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %		
未受診理由	健康だから	39	27	健康だから	39	健康だから	21	健康だから	19	健康だから	21	健康だから	19	
	時間の都合がつかない	23	23	健康だから	18	時間の都合がつかない	20	時間の都合がつかない	19	健康だから	18	健康だから	18	
	健康だから	17	11	人間ドック	16	面倒	13	医師受診中	13	健康だから	17	面倒だから	18	
	これから受診	11	面倒	10	時間の都合がつかない	9	健康教室を抜けた	9	健康教室を抜けた	10	健康だから	17	面倒だから	18

特定健診を受診しやすくする方法としては、都市部および小海町で「がん検診

と一緒に実施」することを望む声が多かった。基本健診から特定健診に移行して、保険者単位の健診になった弊害が生じている事が伺われた。受診率の向上に向けて、一つのブレイクスルーとなる可能性がある。

地区	A市(都市部)				小海町				離島						
	高い		低い		高い		低い		特殊地区		特殊地区				
	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %			
改善方法	休日実施	33	がん検診と同時に	26	休日実施	16	時間の短縮	32	時間の短縮	46	休日実施	16	時間の短縮	32	
	自己負担額の軽減	26	自己負担額の軽減	26	自己負担額の軽減	14	その他	21	その他	23	自己負担額の軽減	14	その他	23	
	がん検診と同時に	25	時間の短縮	22	時間の短縮	14	平日時間外実施	15	平日時間外実施	15	がん検診と同時に	25	時間の短縮	22	
	内容を充実	21	内容を充実	21	がん検診と同時に	11	健診項目の増加	12	健診項目の増加	15	内容を充実	21	内容を充実	21	
	時間の短縮	20	休日実施	20	健診場所を増やす	9	内容を充実	12	内容を充実	12	時間の短縮	20	休日実施	20	
	健診場所を増やす	17	健診場所を増やす	20	その他	9	採健指導の充実	9	採健指導の充実	9	健診場所を増やす	17	健診場所を増やす	20	
	平日時間外実施	15	採健指導の充実	12	平日時間外実施	8					平日時間外実施	15	採健指導の充実	12	
	採健指導の充実	9	平日時間外実施	8	内容を充実	6					採健指導の充実	9	平日時間外実施	8	

特定保健指導を希望しない理由は、どの地域でも「健康だから」「時間の都合がつかないから」という回答が上位を占めた。

なお、メタボの認知率であるが、やはりどの地域でも100%に近かった。

地区	A市(都市部)				小海町				離島					
	高い		低い		高い		低い		特殊地区		特殊地区			
	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %	男性 %	女性 %		
改善方法	時間の都合がつかない	40	時間の都合がつかない	35	健康だから	35	医師受診中	45	健康だから	27	時間の都合がつかない	21	時間の都合がつかない	21
	健康だから	35	面倒だから	28	医師受診中	30	健康だから	23	時間の都合がつかない	19	健康だから	18	健康だから	18
	面倒だから	29	健康だから	27	時間の都合がつかない	25	時間の都合がつかない	14	面倒だから	17	面倒だから	18	健康だから	18
	医師受診中	22	医師受診中	17	面倒だから	15	その他	10	同じことか言われない	14	医師受診中	13	医師受診中	13
	同じことか言われない	17	その他	16	その他	8	調子悪く外出できず	9	医師受診中	9	同じことか言われない	11	同じことか言われない	11
	干渉が嫌	13	同じことか言われない	14	同じことか言われない	7	面倒だから	9	その他	9	干渉が嫌	13	調子悪く外出できず	9
	その他		金額が不便		干渉が嫌	6					その他		調子悪く外出できず	